

## ■分科企画シンポジウム

開催日	時間	会場	シンポジウム名	世話人(所属)
3/11(水)	13:30~17:15	B4	3. 光・フォトニクス フォトニクスと量子情報技術の融合へ向けて Quantum Photonics: Toward a new paradigm of quantum information technology	岩本 敏 東大 早瀬 潤子 慶応大 根本 香絵 国立情報学研究所 小坂 英男 横国大 行方 直人 日本大
	13:15~17:00	D9	6. 薄膜・表面 斜め蒸着法, GLAD, STF等, シャドウイングによるナノ形態の制御と評価 Fabrication and characterization of nano-structures prepared with advanced shadowing deposition systems	佐々木 正洋 筑波大 土佐 正弘 物材機構 山田 洋一 筑波大
	13:15~17:30	B5	13. 半導体 最先端CMOS技術とその将来展望 Advanced CMOS Technology and Its Future Scope	最上 徹 PETRA 木下 啓藏 PETRA 上野 智雄 農工大 一木 隆範 東大
3/12(木)	14:00~17:15	A19	2. 放射線 放射線光学 Ionizing radiation optics	柳田 健之 九工大 島添 健次 東大 越水 正典 東北大 人見 啓太郎 東北大
	13:30~18:00	B6	3. 光・フォトニクス レーザーによる3次元造形技術の最先端から実用まで Advanced and Practical 3D Fabrication Techniques Using Lasers	佐藤 正健 産総研 細川 陽一郎 奈良先端大
	13:15~17:00	D2	3. 光・フォトニクス 光子を自在に操る分極反転光デバイス Polarization-reversed optical device handling quantum photons	栗村 直 物材機構 石月 秀貴 分子科学研究所
	14:00~17:45	A12	3. 光・フォトニクス 散逸ゆらぎ制御ナノ電子フォノン系の理論とデバイス構築 Theory and Practice of Nanoelectron-photon Interaction via Dissipation and Fluctuations	成瀬 誠 情通機構 信定 克幸 分子科学研究所 八井 崇 東大 岩見 健太郎 農工大
	13:30~16:15	B3	3. 光・フォトニクス 宇宙観測・地球観測で活用される光センシング技術 Optical sensing utilized in space and earth observations	中村健太郎 東京工業大学 石井勝弘 光産業創成大学院大学 和田 篤 防衛大学校
	13:30~17:30	B5	6. 薄膜・表面 9. 応用性 (「6.1 強誘電体薄膜」と「9.1 誘電材料・誘電体」の合同) 次世代強誘電体材料の開発指針 Guidelines for Development of Ferroelectric Materials in the Following Generation	塚田 真也 島根大 三浦 薫 キヤノン 坂本 渉 名大
	13:15~18:30	D10	6. 薄膜・表面 スピン-軌道相互作用が生み出す酸化物の新しい機能性 New functionality of oxides generated by spin-orbit interaction	松野 丈夫 理研 浅沼 周太郎 産総研 神吉 輝夫 阪大 廣瀬 靖 東大 組頭 広志 高エネルギー加速器研究機構 田中 秀和 阪大 秋永 広幸 産総研
	13:15~17:30	D9	6. 薄膜・表面 二酸化チタンの最近の動向 Recent development of titanium dioxide	坂間 弘 上智大 佐々木 正洋 筑波大 山田 豊和 千葉大
	13:15~15:30	C3	7. ビーム応用 リソグラフィ技術の最新動向 The latest trend of the lithography technology	藤井 清 ルネサスセミコンダクタマニュファチャリング 須賀 治 EUVL基盤開発センター 岡崎 信次 ギガフォトン
	13:30~18:45	D14	8. プラズマエレクトロニクス 微粒子合成法とその応用最前線 Synthesizing methods for fine particles and their latest applications	伊藤 昌文 名城大 枋久保 文嘉 首都大 佐藤 孝紀 室蘭工大
	13:15~17:15	D5	12. 有機分子・バイオエレクトロニクス バイointerフェースの可視化・実用技術の新展開 Visualization and application of biointerfaces	手老 龍吾 豊橋技科大 住友 弘二 NTT物性基礎研究所 大城 敬人 阪大 柳瀬 雄輝 広島大
	13:00~17:00	A29	13. 半導体 未来を担う若手科学者の在り方 ~集積化技術の新たな価値創造を目指して~ Session directed by Students and Young-Researchers on Silicon Integration Technologies (tentative)	若林 整 東工大 角嶋 邦之 東工大 高橋 庸夫 北大 藤原 聡 NTT
	14:00~17:15	D15	13. 半導体 クルマ社会の未来を支えるセンシング技術 ~自動運転システムの展望と課題~ Sensing Technologies for the Future of Automobile Society ~The Prospect and Challenge of Autonomous Driving System~	町田 克之 NTT-AT 有本 和民 岡山県立大 松浦 正純 ルネサスエレクトロニクス 土屋 智由 京大 佐々木 実 豊田工大 年吉 洋 東大 森村 浩季 NTT
	13:15~18:15	B4	15. 結晶工学 進化するパワー半導体...シリコンからワイドバンドギャップへ Progress of power semiconductors, toward wide band-gap materials beyond silicon	上野 勝典 富士電機 大谷 昇 関西学院大 矢野 裕司 筑波大
	13:15~18:30	D1	合同セッションK 酸化物半導体における価電子メタモρφオロジ Valence-electron metamorphology in oxide semiconductors	川原村 敏幸 高知工大 阿部 友紀 鳥取大 宇野 和行 和歌山大
3/13(金)	9:00~12:30	B6	10. スピントロニクス・マグネティクス スピントロニクスの将来ビジョン ~スピントロニクスはこれから何をやるのか?~ A vision of future spintronics ~What is the next in spintronics?	千葉 大地 東大 関 剛斎 東北大 好田 誠 東北大 新田 淳作 東北大
	9:30~13:00	D13	1. 応用物理学一般 衝撃および重力場応用の物理の最前線 Research forefront of shock wave and high & micro-gravity application science	松谷 晃宏 東工大 松本 仁 防衛大 真下 茂 熊本大
	9:00~11:45 16:15~18:45	B2	11. 超伝導 巨匠が教えてくれた高温超伝導とその未来~北澤宏一先生・前田弘先生追悼シンポジウム~ Memorial Symposium for Prof. K. Kitazawa and Prof. H. Maeda	小田部 荘司 九工大 下山 淳一 東大 筑本 知子 中部大 松本 要 九工大 堀井 滋 京大 川山 巖 阪大 斎藤 志郎 NTT
	13:15~18:15	C2	15. 結晶工学 16. 非晶質・微結晶 太陽電池用バルク結晶シリコンの成長と評価 Growth and characterization of bulk crystalline silicon for photovoltaic application	大平 圭介 北陸先端大 香掛 健太郎 東北大 石河 泰明 奈良先端大
3/14(土)	8:30~11:45 12:45~15:00	B1	15. 結晶工学 窒化物半導体特異構造の科学 ~成長・プロセスとエレクトロニクス展開~ Materials science of singularity in nitride semiconductors-Growth, processing and electronic application-	三宅 秀人 三重大 熊谷 義直 農工大 片山 竜二 東北大

## ■シンポジウム

開催日	時間	会場	シンポジウム名	世話人(所属)
3/11(水)	13:15~17:15	B3	7. ビーム応用 最先端の電子・集束イオンビーム装置技術 State of the art technology in electron and focused-ion-beam apparatuses	高岡 義寛 京大
	9:00~11:45 13:15~17:00	B6	13. 半導体 化合物薄膜とペロブスカイト太陽電池融合の可能性 Feasibility of integration of perovskite semiconductors into multinary compounds solar cells	櫻井 岳暁 今泉 充 仁木 栄 筑波大学 宇宙航空研究開発機構 産総研